

2021/06/20

代田教会の皆さまへ

「新型コロナウイルス」感染症にともなって 第十八信（案）

日本基督教団代田教会 長老会
牧師 平野克己

「主がシオンの捕われ人を連れ帰られると聞いて
わたしたちは夢を見ている人のようになった。
そのときには、わたしたちの口に笑いが
舌に喜びの歌が満ちるであろう。」 (詩編 126・1-2)

ワクチン接種が始まり、東京都の緊急事態宣言も本日6月20日をもって解除されました。私たちが味わっている困難は、バビロン捕囚の民ほどの年月でも苦難でもありません。それでも、私たちがまた「口に笑い」「舌に喜びの歌」をもって、一同礼拝堂に集える日がわずかに見えてきました。

それでも感染者数が十分に収まっているわけではありません。現在広がっている変異株に対するワクチンの有効性も不確かです。私たちは隣人のために、また医療事情を逼迫（ひっばく）させないために、なお「感染しない・感染させない」ことに十分注意を払っていきましょう。

礼拝堂での礼拝から離れている時期がとて長くなりました。そのためにかえって心身の健康を損なっている方、また、礼拝堂で祈りをささげたいと強く願う日々を過ごしている方も増えています。

これらのことを考慮し、6月13日に開催された長老会において、まずは「分散礼拝」として、礼拝堂に集うことから新しい歩みをしたいと考え、次の方針を定めました。

【主日礼拝について】

1. 「緊急事態宣言」が解除されましたが、次の点については、これまでの歩みを継続します。
 - ・ 1回だけの礼拝を行います。（午前10時30分より）
 - ・ 「礼拝ライブ配信」によるご自宅での礼拝を基本とします。
 - ・ 「礼拝ライブ配信」に参加できない方は、礼拝堂までおいでください。

2. 礼拝堂での礼拝を強く望む方については、各自の判断に委ね、いつでも礼拝堂にお迎えします。
3. 「礼拝ライブ配信」に参加できる方であっても、礼拝堂に集うことを希望なさる方については、以下の4グループに分かれて、毎週1グループずつ礼拝堂にお迎えします。(指定された日に都合がつかない場合には、変更することができます)
 - ・ 6月27日(日) 姓がア行で始まる方。
 - ・ 7月4日(日) 姓がカ行～サ行で始まる方。
 - ・ 7月11日(日) 姓がタ行～ハ行で始まる方。
 - ・ 7月18日(日) 姓がマ行～ワ行で始まる方。
4. 7月25日(日)以後の礼拝については、感染状況及び礼拝堂での礼拝出席者の状況を見ながら追って連絡を差し上げます。

【礼拝堂での礼拝においてになる方に】

《礼拝堂に来る前に》

- ・ 初期症状は、風邪の症状にととてもよく似ています。発熱の有無にかかわらず、風邪の症状のあるときは自宅で安静に過ごしてください。
- ・ 同居者の体調がすぐれず風邪の症状がある方も、自宅に留まってください。
- ・ 日々の生活の環境から、感染しているのではないかと不安のある方には、ご自宅にとどまるようお願いいたします。

《礼拝堂で》

- ・ 必ずマスクを着用してください。入口での検温と手指の消毒にご協力ください。マスクの着用の厳守・握手など身体の接触は控えること・会話時には十分な距離をとり短時間にすることなど、ご配慮ください。
- ・ 礼拝堂では「密」を避けるために間隔を開けて着席してください。
- ・ 礼拝中は窓を開けて換気をします。衣服の着脱によって体温調整ができるよう、ご準備ください。
- ・ 讃美歌は声に出して歌わず、心の中で歌詞をなぞります。沈黙のうちに神をたたえましょう。

【その他の集会のこと】

- ・ 木曜祈祷会について、7月1日(木)から礼拝堂において再開します。水曜祈祷会については、継続してオンラインで行います。
- ・ エイジグループ、ジュニアグループリーダー会、各委員会、長老会その他

の会合については、1室1集会で再開することができます。希望がある場合には、あらかじめ主事までお申し出ください。

- ・ 聖歌隊、ハンドベルクワイアの対面による練習の再開については、いましてしばらくお待ちください。
- ・ グループ別による4回の礼拝が一巡した次の日曜日から、礼拝堂で聖餐を祝う礼拝を行いたいと願っています。その時に、なお分散礼拝を行わなければならない状況であれば、各礼拝が一巡するまでは、毎週聖餐を祝います。詳細は、追ってご連絡します。
- ・ 心身の不調や相談など、必要な時には遠慮なく平野牧師・斐牧師までご連絡ください。面談に迎えること、電話で話すこと、また、ご自宅を訪問することもできます。なお、両牧師は、現在毎週PCR検査を受けています。
- ・ 病院や施設で訪問者を迎えられない方、健康その他の理由で家を出ることの難しい方が多くいます。互いに連絡を取りあい、祈りあいながら歩いていきましょう。
- ・ 献金について、日曜日の礼拝ごとに、それぞれの場所で祈りつつおささげください。感染状況が収まったふさわしい時期に、平日であっても、教会までお持ちください。あるいは、現金書留での郵送や銀行振込をすることもできます。なお、内訳（礼拝献金・月定献金・園舎建築献金・特別献金など）については手紙・電話・メールで教会までお知らせください。
- ・ もしも新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明した場合は、心配なさらず牧師あるいは長老までご連絡ください。